

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

赤潮プランクトン調査の結果、魚類を死滅させるおそれがあるコクロディニウム ポリクリコイデスが最大で **30細胞/mL** 確認されました。ヒロウラ漁場及び栄喜付近でコクロディニウム ポリクリコイデスが増殖傾向にありますので、海色等に十分注意してください。また、カレニア パピリオナセア及びミリオネクタ ルブラが最大で1及び139細胞/mL確認されました。

貝毒プランクトン調査の結果、麻痺性貝毒原因種のギムノディニウム カテナータムが最大で6細胞/mL確認されました。

※(本日は、海水1mLでプランクトンの検鏡を実施しております。)

調査時間 (10:00~11:00) 採集地点	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存酸 素 (mg/L)	コクロディニウム ポリクリコイデス	カレニア パピリオナセア	ミリオネクタ ルブラ	ギムノディニウム カテナータム
					*1	*1		*3
ヒロウラ 下図①	0	-	-	-	2	1	-	0
	5	-	-	-	22	1	-	6
栄喜 下図②	0	-	-	-	0	0	-	0
	5	-	-	-	7	0	-	0
青瀬山 下図③	0	-	-	-	0	0	139	0
	5	-	-	-	30	0	-	0

*1: 魚類を死滅させるおそれがある種 (細胞/mL)

*2: 魚類を弱らさせるおそれがある種、*3: 麻痺性貝毒の原因種

※魚類を死滅させるおそれがある種の注意報及び警報値

	注意報	警報	数値の参考県
コクロディニウム ポリクリコイデス	100 細胞/mL	1,000 細胞/mL	香川県

〈下図〉

